

しゅうせいしょうがっこう かていがくしゅう てび
修成小学校 家庭学習の手引き

◎ **保護者の皆さまへ**

小学校の学習は、将来社会人として自立するための基礎となるものです。特に、「読むこと」「書くこと」「計算すること」は、欠かすことのできない基礎学力です。基礎学力を高めるためには、繰り返し復習することが大切です。



ご家庭でも学習することの大切さについてお子さんと話し合い、家庭学習の目標や学習時間など、具体的な約束を決めてください。日々の家庭学習を、「予定帳プラス」で見守っていただき、家庭学習をがんばった時には、たくさんほめてあげてください。保護者の皆さまの励ましが、お子さんの学習意欲を高めます。

1 **学習時間**

下の学習時間の目安を参考に、学習時刻や学習時間を決め、学習にリズムをつけましょう。

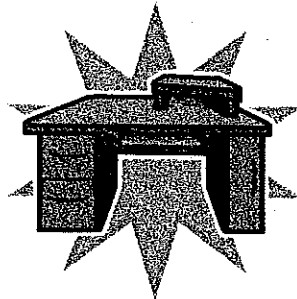
- 低学年（1・2年）…20分～30分
- 中学年（3・4年）…30分～50分
- 高学年（5・6年）…50分～

—家庭学習時間—

()時()分ごろから()分間ぐらい勉強する。

2 **学習の取り組み方**

- ①テレビを消しましょう。
- ②机の上をきれいに片付けましょう。
- ③よい姿勢をとり、鉛筆を正しく持ちましょう。
- ④まず宿題からしましょう。
- ⑤宿題を済ませた後は、進んで自主学習にも取り組みましょう。



3 **自主学習の例**

- はっきりと気持ちを込めた音読
- 詩や物語、古典の暗唱
- 視写（国語の教科書などをノートに写す）
- 読書
- 作文や日記
- 国語辞典を使った意味調べ
- ものさしや三角定規、コンパスなどで、図形をかく。
- 学校のドリルをできるようになるまで繰り返す。
- 自然や生き物と触れあい、詳しく観察する。
- 図表やグラフ、地図などの資料を見て、気づいたことを書く。
- 新聞のニュースから、わかったことや、自分の考えをまとめる。
- テストやプリントでまちがったところの復習
- 学校で書いたノートを読み直す。
- 興味を持ったことや疑問に思ったことを本やインターネットなどで調べてまとめる。

4 **規則正しい生活**

- 早寝・早起きをしましょう。
- 朝食は必ず取りましょう。
- 排便は、朝のうちに済ませるようにしましょう。
- 自分の役割をきめて、進んでお手伝いをしましょう
- テレビを視る人やゲームをする人は、時間を決めましょう。
- 時間割や学習用具は自分でそろえましょう。



- ①教科書、ノート
 ②筆箱（鉛筆5～6本、赤鉛筆、消しゴム、定規）、下敷き
 ③宿題、連絡ノート、予定帳プラス（お家の人に見てもらおう。）
 ④ハンカチ、ティッシュ

この「家庭学習の手引き」は、よく目にする場所にはっておき、進んで家庭学習に取り組みましょう。